

東リグループ価値創造の軌跡(沿革)

東リグループ 事業の軌跡

1887~

リノリウムとの出会い・創業

廃棄されていた稲わら繊維を活用した「由多加織」の開発に成功した寺西豊太郎は、輸出港であった神戸に近い伊丹の地で「寺西由多加織合名会社」を設立。その後、豊太郎の弟福吉は、欧米で注目を浴びつつあったリノリウムの将来性を確信し、アジア初のリノリウム国産化に成功。1919年、「東洋リノリウム株式会社」を設立。その後「リノリウム」は建築の近代化とともに急速に普及し、戦後にいたるまで長年市場で活躍する製品となる。

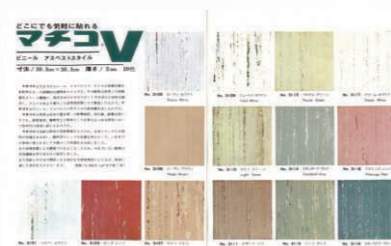


▲創業当時の伊丹工場(イラスト)

1957~

ビニル系床材事業への本格展開

戦後はビニル系床材事業への本格展開を決断。「ビニラートイル」を発売後、1963年に神奈川県厚木市に最新設備を備えた工場を建設し、今なお愛される「マチコV」をはじめとしたビニル床材を続々と発売。また、当時アメリカで注目を集めていたファッション性・クッション性に富んだクッションフロアの日本初の国産化に成功し、1972年「CFシート」を発売。住宅や店舗、事務所などで幅広く採用された。



▲「マチコV」発売当時の製品サンプル帳

総合床材メーカーへの発展

ビニル系床材へ本格展開する中、繊維系床材という新たな市場への挑戦として、1967年「第3の床材」をキャッチフレーズにニードルパンチカーペット「O.I.C.」を発売し、1970年日本万国博覧会の各国パビリオンでも採用された。1982年には、オフィスの急速なOA化にともない、配線変更や点検時に剥がして戻すことができるタイルカーペット「GA-100」を発売。オフィスのインテリジェント化とともに、加速度的に普及した。



▲「GA-100」発売当時の製品サンプル帳

1984~

トータルインテリアメーカーへの挑戦

創業以来、さまざまな技術・製品開発により総合床材メーカーとしての地位を確立し、さらなる展開として「トータルインテリア」への進化を掲げる。高度経済成長時代を通じて住空間が大きく変化する中、1984年に「東リカーテンVol.1」、1986年に壁装材「バザラダン」を発売。床という平面から、空間という立体的かつ総合的な次元へ企業活動を進化させ、トータルインテリアメーカーのリーディングカンパニーへ挑戦を始めた。



▲「トータルインテリア」への一歩となったカーテン事業への挑戦

創業百年にむけた歩み

トータルインテリアメーカーへの挑戦を続け、1991年に「東リ株式会社」に社名を変更。その後、グループ販売体制の強化や、販売・製造拠点の海外進出などに取り組み、インテリア事業を通じて生活文化の向上に貢献してきた当社グループは、2019年に『創業百年』を迎えた。モノづくりを礎に、時代が求める商品やサービス、ソリューションを提供してきた当社グループは、『創業百年』のその先へ歩みを進めた。



▲やわらかな曲線で「T」をイメージした現在のコーポレートシンボル

2019~

SHINKAの時代

『創業百年』のその先へ歩みを進めた当社グループは、「共創の精神」をもって新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現にむけた取り組みを進めている。創業以来の環境親和性をアイデンティティに環境負荷低減に貢献する事業活動を積極的に推進し、社会的価値の拡大を図っていくことで、企業価値を高め、世界の人々の心豊かな空間環境づくりに貢献し続ける。



▲「東リ インテリア歴史館」(旧東洋リノリウム本館事務所棟)

東リ創業

東リグループ サステナブル経営の軌跡

1887

廃棄されていた稲わら繊維を活用した「由多加織」を開発・発売

1920

国産初の天然素材を原料とした床材「リノリウム」を開発・発売

1979

リサイクル材の使用を開始
廃棄されていた農業用ビニルをビニル系床材の原材料の一部として再利用を開始

1982

商品の長寿命化への取り組みを開始
防汚加工を施したナイロン素材タイルカーペット「GA-100」を発売

1985

「オフレーションシステム[®]」の運用を開始
※使用中のタイルカーペットを回収し、洗浄して再度施工する、商品の長寿命化サービス

2000

東リグループの環境への取り組み「東リエコスピリット」発表

2012

ワックスメンテナンス不要の床材「NWシリーズ」をブランド化
「東リカーテン循環型リサイクルシステム」(広域認定制度を利用したシステム)の運用開始

2013

「東リ タイルカーベツリサイクル」(広域認定制度を利用したシステム)の運用開始

2021

中長期環境負荷低減目標を策定
リサイクル率・産業廃棄物排出量削減・CO₂排出量削減
タイルカーベツリサイクル1号プラント稼働

2022

「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の確立

2023

原材料の一部を「卵の殻」に置き換えた「バイオミックストーン」の発売
動物植物から生まれる持続可能な資源「バイオマス」を活用したグループ初の製品

2024

タイルカーベツリサイクル2号プラント稼働

東リグループの事業

インテリア事業

インテリア事業は、日本国内における東リブランド製品の製造販売および内装工事、各種インテリア資材の仕入れ販売を主な事業内容とし、戸建て住宅・マンション・オフィス・病院・学校・宿泊施設など、幅広い建物にインテリア製品・サービスを提供しております。それぞれのライフスタイルに合わせたさまざまな機能やデザインをもつ製品を企画・開発し、製造から販売・工事、物流にいたるまで一貫して行い、常にお客様のニーズに寄り添った事業を展開しております。

主な製品・サービス


<p>壁装材</p> <p>壁装材は、豊富な意匠による空間デザインの広がりや心地の良い空間環境づくりを演出します。また、防汚、抗菌、抗ウイルスなど、多様な機能性によって安心・安全な空間環境づくりに役立ちます。</p>		<p>ウィンドウトリートメント</p> <p>ウィンドウトリートメントは、自社縫製工場にてフルオーダーで製作する東リブランドカーテンと、グループ販売会社を取り扱うカーテンレールやブラインド等の窓回り商品により、お客様の暮らしにピッタリの商品を提供します。</p>	<p>内装工事</p> <p>当社グループが販売する内装仕上げ材は、その多くが技能士の技術により完成するものであり、当社グループのもつ“高品質な施工力”は業界で大きな役割を果たしています。</p>
<p>ビニル系床材</p> <p>ビニル系床材は、さまざまな建物の床面に使用され、生活に欠かせない重要な建築資材のひとつです。ビニル系床材ならではの豊富な機能性や意匠性を活かし、人々の多様なライフスタイルを元から支えています。</p>		<p>カーペット</p> <p>カーペットは、住宅からオフィス・宿泊施設まで、幅広く使用されています。特に、タイルカーペットは業界トップクラスのシェアを誇り、長年の実績とそれを支える確かな品質・高い意匠性が、さまざまな空間を彩ります。</p>	<p>各種インテリア資材の仕入れ販売</p> <p>グループ販売会社による東リブランド製品以外の各種インテリア資材の仕入れ販売により、お客様のニーズに応じたワンストップソリューションを全国各地の販売拠点からお届けしています。</p>

東リ製品との身近なタッチポイント

<p>オフィス</p> <p>ビニル壁紙 タイルカーペット ビニル床タイル</p>	<p>住宅</p> <p>ビニル壁紙 カーテン ビニル床タイル 住宅向けカーペット</p>	<p>宿泊施設</p> <p>ビニル壁紙 カーテン ロールカーペット</p>	<p>医療・福祉施設</p> <p>ビニル壁紙 カーテン ビニル床シート</p>	<p>他にもさまざまな住生活空間で東リ製品を採用いただいています。詳しくは納入事例紹介ページおよび暮らしの東リ図鑑をご覧ください。</p> <p>QRコード: 納入事例紹介, 暮らしの東リ図鑑</p>
--	--	---	---	--

グローバル事業

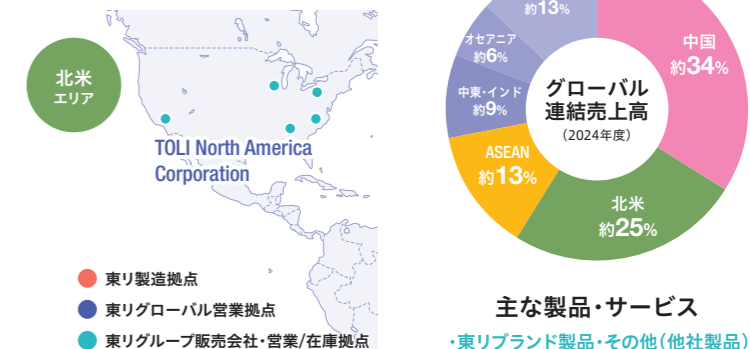
グローバル事業は、グローバル市場における東リブランド製品を中心とする輸出入販売事業となります。中国、北米、東南アジアなど世界各地において、グループ販売会社を中心とした各国の販売代理店網を基盤とし、各国に存在する市場ニーズに対応する技術開発力と製造技術力を武器に、「JAPAN TOLIブランド」の浸透を図ってまいります。



東アジアエリア: 江蘇長隆裝飾材料科技有限公司(持分法適用会社), 東璃(上海)貿易有限公司, 東リ株式会社

東南アジアエリア: シンガポール Branch Office (インドネシア地区担当)

北米エリア: TOLI North America Corporation



グローバル連結売上高 (2024年度)

中国 約34%
北米 約25%
ASEAN 約13%
中東・インド 約9%
オセアニア 約6%
その他 約13%

● 東リ製造拠点
● 東リグローバル営業拠点
● 東リグループ販売会社・営業/在庫拠点

建材その他事業

建材その他事業では、業際分野や産業資材向け東リブランド製品の製造販売、ならびにグループ販売会社による建材・住設機器等の仕入れ販売事業を展開しております。

主な製品・サービス

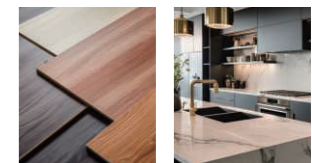
業際分野および産業資材向け東リブランド製品

浴室市場やスポーツ市場など、当社グループがメインとしてきた従来の空間環境とは異なる市場に対し、特殊な使用用途に対応する技術的アプローチをもって事業領域の拡大を図ります。

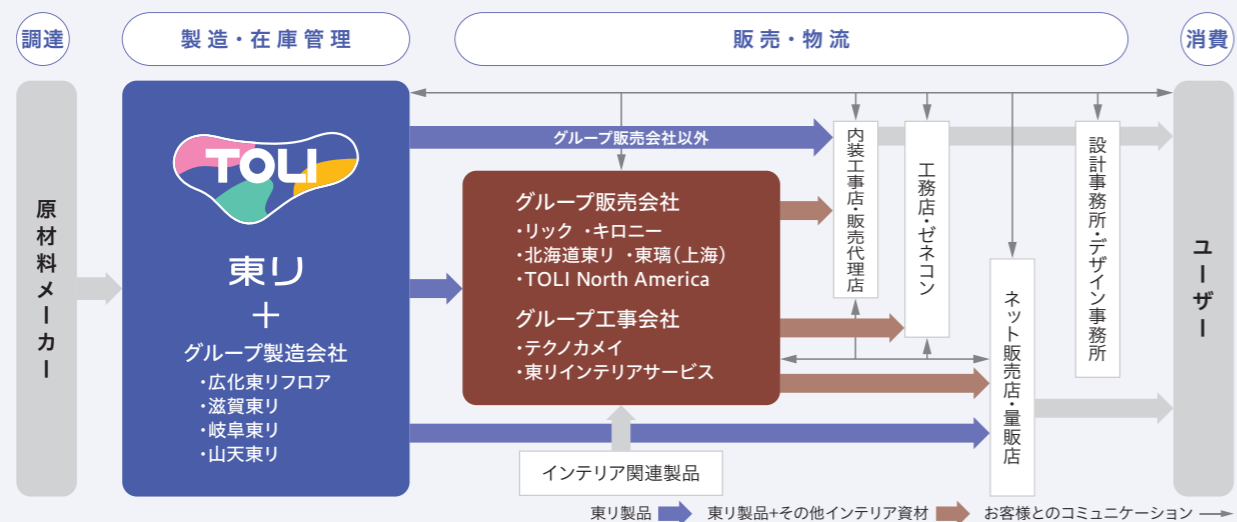


建材・住設機器等の仕入れ販売

東リブランド製品と親和性の高いフローリング等の建材やキッチン等の住設機器の仕入れ販売により、お客様のニーズにワンストップでお応えします。



サプライチェーンとグループ体制



原材料調達

モノづくりにおける原材料の調達は、塩化ビニル樹脂や可塑剤、ナイロン繊維など多岐にわたり、数多くのサプライヤーと連携しております。また、当社グループは40年以上前から使用済み農業用ビニルのリサイクル等のグリーン調達にも注力しており、リサイクル原材料の使用比率は年々増加傾向にあります。

販売・物流

当社グループの販売機能は、東リ株式会社とグループ販売会社・工務会社が担っております。当社グループ連結売上高の内、約60%が東リブランド製品の販売であり、残りの約40%は他社品の仕入れ・販売・工事によるものです。グループ販売会社・工務会社が東リブランド製品と他社品を取り扱うことで、インテリア商品のワンストップサービスを実現します。

製造・在庫管理

国内に5拠点ある製造工場でビニル系床材、カーペット、カーテン、壁装材をはじめとしたインテリア商品を製造しております。生産計画は東リ株式会社にて一元管理を行い、工場に隣接する物流拠点や、全国各地に拠点を構えるデポ倉庫に在庫し、安定供給を実現しております。

